

令和7年度 SMI美原ライン実証実験（概要）

資料3-2



SMI美原ラインの目的

- 堺都心部と美原をはじめとした市域東部を結ぶ直通の拠点間ネットワークを構築
- 堺都心部を含めた東西方向の人の流れを活性化
- 自家用車から公共交通への利用転換を促進

令和6年度実証実験を踏まえた課題

- 乗降可による利便性向上により利用者が増えたが、本格運行に向けては更なる利用者増が必要
- 普段バスを利用されない方をはじめ、利用者をより増やす取組が必要

実証実験の目的

- 本格運行を見据えた運行上の課題や需要喚起策の有効性を把握することなどを目的に実施
- 停留所の追加による利用者数と速達性への影響
- デジタルチケット造成による利用転換の状況

<令和7年度実証実験の概要>

➤ 実験期間【運行日数延長】

令和7年10月14日（火）～令和8年1月12日（月・祝）（予定）

※91日間（令和6年度は75日間）

➤ 運行時間【変更なし】

10時台～19時台 ※約1時間間隔で運行

➤ 運行事業者【変更なし】

南海バス株式会社

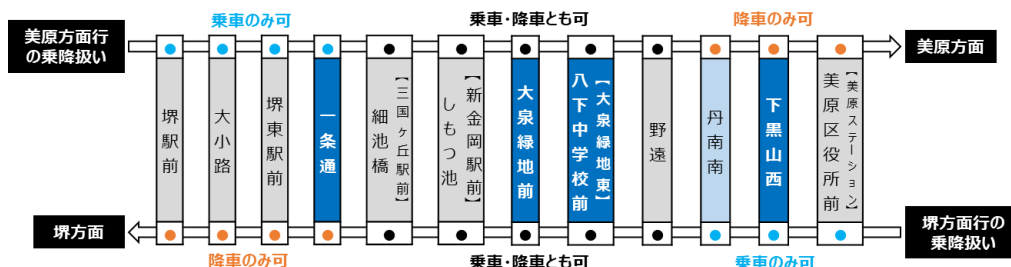
➤ 運行ルート・停留所【停留所追加】 ※青文字は追加停留所

都心～（大阪中央環状線、国道309号）～美原区役所前

12箇所（堺駅前・大小路・堺東駅前・**一条通**・細池橋【三国ヶ丘駅前】・

しもつ池【新金岡駅前】・**大泉緑地前**・**八下中学校前【大泉緑地東】**・

野遠・丹南南・**下黒山西**・美原区役所前）



➤ 運賃【変更なし】

本格運行を見据えて南海バス株式会社の距離制運賃を適用
（令和6年度実績：200～550円）

➤ デジタルチケット【新規】

複数人での利用を促進するため、複数人利用時に運賃低減効果の高いデジタルチケットを造成

➤ 無料デー【継続】

利便性を体感でき、継続的な利用につなげるため、無料デーを実施

